

令和元年度 第1回 指導者研修会（日帰り）開催される。

6月9日（日）10：00～15：00 国立磐梯青少年交流の家野営場を会場に開催されました。テーマは「さすがスカウト指導者ですね」と言われたいのですよね？ スキルトレーニングの項目を中心に研修しました。

スキルとは技能だけでなく、技術力をどうプログラムに取り入れてスカウトに楽しいプログラムを提供できるかが勝負、そのコツをスカウト指導法に基づいて体感研修しました。

班長訓練 ➡ 班会議 ➡ 内容確認と班長から班員への縛材技術の指導  
➡ 隊集会での実技というプロセスを熊班と鶯班の二班に分かれて模擬体験しました。ストーリーはビーバー隊員の一人がハイキング中に命にかかわる珍しい病気になり、その命を救うためには特別な〇〇丸とう薬が必要で、それを作るには煎じるためのお湯が必要で、早急にせんじ薬を作成しそれとBVSの隊長の持つ特別な水溶液とを混ぜる必要があるという設定です。早速、班ごとに立かまどを作成し、小さなバケツを使いお湯を沸かしました。予想より早く無事BVS隊長にお湯で煎じた液体を渡すことができ任務を終了できました。みんな、スカウトたちのレベルに戻って楽しくできました。刃物の使い方も研修し焚き付けに火をつけました。今回は20名の参加でしたが次回の秋にある1泊指導者研修はより多くの指導者に参加していただければと思います。スカウト活動の質を上げ、退団者を無くし多くのスカウトの加盟を促進しましょう。



刃物の種類と扱い方研修



完成した立かまど（鶯班製作）